

東大和

令和4年(2022年)
8月1日



市議会 だより

280

発行：東大和市議会

編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930

TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926

E-mail : gikai@city.higashiyamato.lg.jp

もくじ

ページ	
2	6月議会の議題から
3	市政を聞く① 【蜂須賀・木戸岡・根岸・床鍋】
4	市政を聞く② 【大后・東口・中野・大川・佐竹・和地】
5	市政を聞く③ 【荒幡・木下・上林・中間・森田(博)・尾崎】
6	市政を聞く④ 【実川・森田(真)】 topicsあれこれ・陳情の要旨・ 委員会での議論①
7	委員会での議論②・ 「市民の声を聴く会」開催結果の報告
8	議案等の結果・閉会中に行われた会議ほか

6月議会の日程

6月1日	開会、議案等審議、陳情の付託など
2日	一般質問
3日	一般質問
6日	一般質問
7日	一般質問、議会運営委員会
10日	総務委員会 議会運営委員会
13日	厚生文教委員会
14日	建設環境委員会 議会運営委員会
16日	追加議案審議、常任委員会等審査報告、議員提出議案審議など、閉会

今号の主な内容

東大和市税条例の一部を改正する条例の
専決処分を承認
2 ページ

国民健康保険税条例の一部を改正する
条例の専決処分を承認
2 ページ

一般会計補正予算(第1号)の専決処分を承認
2 ページ

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費等
を計上した一般会計補正予算(第2号)を可決
2 ページ

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した
一般会計補正予算(第3号)を可決
2 ページ

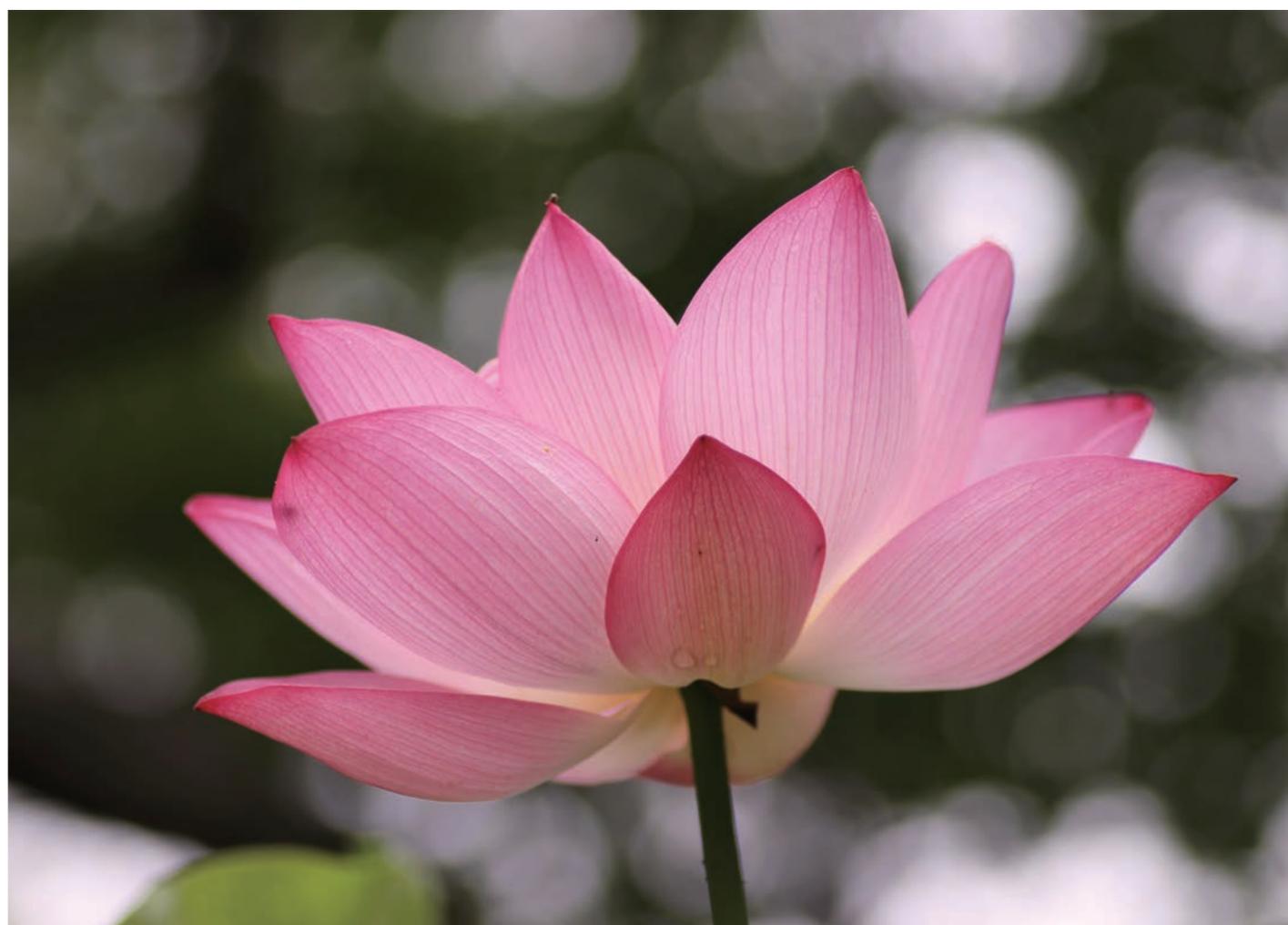
「緊急事態に関する国会審議の
促進を求める意見書」を可決
2 ページ

「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決
2 ページ

人権擁護委員の候補者として
眞崎一郎氏、並木俊則氏を適任と認める
2 ページ

一般質問 18名の議員が市政を聞く
3・4・5・6 ページ

令和4年5月15日(日)に
「市民の声を聴く会」を開催しました
7 ページ



街の ひとコマ

「偲ぶ」

撮影：横堀秀則さん
(狭山在住)

撮影場所：圓乗院
(狭山3丁目)

次号 11月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。(写真は横構図のものをご提出願います)
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎042-563-2111 (内線2002)

HOT NEWS

6月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。
- 文中の条例・陳情などの名称は一部省略しています。
- 決議・意見書の記事における文言については、原文のままの表記を使用しています。
- 日付等については、6月議会時のものです。

東大和市税条例の一部を改正する条例の専決処分を承認

東大和市税条例の一部を改正する条例の専決処分が提案され、承認しました。

令和4年3月31日に地方税法等の一部を改正する法律が公布され、同年4月1日付けで施行されたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、同年3月31日

専決処分を承認

市長が専決処分を行いました。主な改正内容は、固定資産税における商業地等に係る課税標準額の上昇幅を、令和4年度に限り軽減するための規定の整備を行うものです。条例の施行日は、令和4年4月1日です。

国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分を承認

東大和市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分が提案され、承認しました。

令和4年3月31日に地方税法施行令の一部を改正する政令が公布され、同年4月1日付けで施行されたことから、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、同年3月31日に市長が専決処分を行いました。

専決処分を承認

主な改正内容は、基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額の引き上げに伴い、中間所得者層の保険税負担を軽減するため、各所得割額を引き下げるものです。条例の施行日は、令和4年4月1日です。

一般会計補正予算(第1号)の専決処分を承認

東大和市一般会計補正予算(第1号)の専決処分が提案され、全会一致で承認しました。

令和4年4月25日、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、市長が専決処分を行いました。歳入歳出補正予算額は、26886万1千円の増額で、4回目となる

新型コロナウイルスワクチンの接種にあたり、国の通知に基づく接種券の発送準備等が必要になったことや、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等への食料品等の支援に係る予算に不足が見込まれるため、歳入歳出予算の補正が必要となったことによるものです。

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費等を計上した一般会計補正予算(第2号)を可決

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費等を計上した一般会計補正予算(第2号)案が提案され、全会一致で可決しました。

歳入歳出補正予算額は、10億766万2千円の増額で、主な歳入については、「国庫支出金」が、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費補助金及び子育て世帯生活支援特別給付金給

付事業費補助金の計上等による8億5079万円の増額です。主な歳出は、「民生費」が、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費や、子育て世帯生活支援特別給付金事業費の計上等による5億3047万2千円の増額。「衛生費」が、予防事業費及び新型コロナウイルス感染症対策事業費の2億6358万円の増額です。

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した一般会計補正予算(第3号)を可決

新型コロナウイルス感染症対策事業費等を計上した一般会計補正予算(第3号)案が提案され、全会一致で可決しました。

歳入歳出補正予算額は、1億9441万5千円の増額で、主な歳入については、「国庫支出金」が、新型コロナウイルス感染症対応地方

創生臨時交付金の2億4046万8千円の増額です。歳出については、「民生費」が6490万円の増額。「商工費」が1億700万円の増額。「教育費」が2251万5千円の増額で、それぞれ、新型コロナウイルス感染症対策事業費の増額または計上です。

「緊急事態に関する国会審議の促進を求める意見書」を可決

本意見書を可決し、内閣総理大臣及び衆議院議長に提出しました。

(意見書・全文) 新型コロナウイルス感染症は、長期にわたって世界各国、並びに日本全国で拡大し、人々の生命や健康に対し大きな被害をもたらした。また、そればかりではなく、日本全国の9割を超える中小企業の経営をはじめとした日本経済にも大きな打撃を与えたとともに、日本の医療体制、デジタル化の遅れ等といった課題も浮き彫りとなった。

一方、日本においては、今後30年以内には「首都直下地震」、「南海トラフ巨大地震」が高い確率で発生すると予想されるなど、大きな

な自然災害の危機も迫っている。さらには、令和4年2月24日にはロシアによるウクライナ侵攻が開始され、連日の報道から、国と国との争いに対する悲惨さを再認識するとともに、平和維持のために、どのような努力が必要なのかについて世界的な議論の必要性も高まっている。

このように昨今は、新たなウイルスの蔓延、大きな自然災害、そして国家間紛争といった国民の生命と財産を脅かす事態が身近に迫ってきている時代と言え、これらの事態に対応可能な社会が構築されることは、全国的な願いであると認識している。

(7ページの関連記事)

国家の最大の責務は、国民の命と生活を守ることにある。よって、上記のような緊急事態においても迅速かつ適切に対応すべく、国会において、憲法を含め

「北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議」を可決

本決議を全会一致で可決し、内閣総理大臣に参考送付しました。(決議・全文) 北朝鮮政府が、今年に入ってミサイル発射実験を繰り返していることは重大である。これらは、国際の平和と安全に

た全ての法律の緊急時における在り方について、建設的かつ広範な議論を促進することに取り組んでいただくことを強く求めるものである。

深刻な脅威を及ぼし、地域と世界の平和と安定に逆行する極めて重大な行為であり、また北朝鮮に対し核開発の放棄並びに弾道ミサイル技術を利用したいかなる発射も行わないことを求めた国連安保理決議、6か国協議の共同声明、日朝平壤宣言にも違反する暴挙である。

計画中止を求める決議や非難決議を行ってきた。本市議会は、一連の軍事行動を厳しく糾弾するとともに、世界の恒久平和と東アジアの平和と安定を願い、北朝鮮政府に対し再び核実験や長距離弾道ミサイルの発射を行わないことを強く求め、また、北朝鮮政府が国連安保理決議を守り、6か国協議の共同声明に立ち返り、国際社会の責任ある一員としての行動をとるよう強く求めるものである。

東大和市議会は、これまでも北朝鮮が行った核実験の実施や長距離弾道ミサイル発射の計画・実施に際して繰り返し厳しく批判し、

また、日本政府が、日本国民の生命と安全を守る立場から、北朝鮮が非核化への道を歩むための圧力をかけるとともに、国際社会と協力して事態の平和的解決を図るよう求めるものである。

人権擁護委員の候補者として 眞崎一郎氏、並木俊則氏を適任と認める

令和4年9月30日をもって人権擁護委員の任期が満了となる眞崎一郎(まさき いちろう)氏の再任について、全会一致で適任と認めました。

された並木俊則(なみき としのり)氏についても、全会一致で適任と認めました。

眞崎氏は、平成22年から4期12年にわたり、人権擁護委員として活躍され、東大和市防犯協会及び東大和地区防犯協会において会長を歴任し、現在は東大和地区防犯協会の相談役を務められています。

並木氏は、東大和市少年軟式野球連盟の事務局長や東大和市陸上競技協会理事として活躍中であり、これまでも東大和市消防団員を務めるなど、幅広く地域で活躍されています。

人望も厚く人柄も温厚であることから、引き続き人権擁護委員として推薦されました。

人望も厚く人柄も温厚で、人権擁護委員としてふさわしい方であることから、新たに推薦されました。

また、令和4年10月1日以降の人権擁護委員の候補者として推薦

お二方も、任期は令和4年10月1日から令和7年9月30日までの3年間で。



お茶の時間：「専決処分」とは？…議案が議決すべき事項について、特に緊急を要するため議案を招集する時間的余裕がない場合などに、自治体の長が議案に代わって意思決定を行うことです。この場合には、専決処分をした後、次に招集される議会で報告をし、議会の承認を求めなければなりません。

市政を聞く

6月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

各議員が取り上げたテーマ

- 自 蜂須賀 千雅** 社会教育委員会議提言/市民の口腔ケア意識の向上への取組について
- 公 木戸岡 秀彦** コロナ対策/駅周辺の魅力あるまちづくり/防災/放課後等デイサービス他
- 自 根岸 聡彦** 新型コロナウイルス感染症対策/東大和市の下水道事業について
- や 床鍋 義博** ごみ行政について
- 興 大后 治雄** 複合災害について
- 公 東口 正美** 妊婦健康診査受診票/樹木の管理/デジタルパイド(情報格差)解消の取組
- や 中野 志乃夫** 公共施設等総合管理計画について/広報掲示板について
- や 大川 元** 新型コロナウイルスワクチン接種/空堀川沿いの快適な環境について
- 公 佐竹 康彦** 小・中学校の水泳学習/電子図書館の導入/道路の維持管理について
- 正 和地 仁美** 経済状況の変化への対応について/人事行政について
- 公 荒幡 伸一** 物価高騰に伴う給食費の在り方/コロナ禍におけるスポーツ振興(環境)他
- 無 木下 富雄** 市が開くイベントの開催について/災害対策用井戸について
- 共 上林 真佐恵** 教育環境/尊厳ある生理期間を過ごすための取組/保育・学童施設他
- 公 中間 建二** ロシアによるウクライナ侵略戦争が市民生活に与える影響と対策他
- 自 森田 博之** 中学校の運動部活動の地域移行/市の文化財保護について
- 共 尾崎 利一** コロナ危機/物価高騰/市民サービス切り捨て/ひきこもり/特養
- 無 実川 圭子** 公園について/地域で自立した生活を送るための支援について
- 共 森田 真一** 公共施設等総合管理計画等と市財政への影響/地域公共交通について他

3ページ

4ページ

5ページ

6ページ



「国民皆歯科健診時代」に向けた取組 市民の口腔ケア意識の向上について



蜂須賀千雅 (自由民主党)

問 令和4年度の口腔ケア事業は、生活習慣病予防教室等では歯の模型を使用した歯磨き指導を予定している。幼児歯科健診及びむし歯予防教室等の実施や、4・5歳児を対象としたスマイルクラスでは歯垢の染め出しを新たに行う。

答 小学校での歯磨き等の取組は、現在は感染症拡大防止のため、ほぼ全ての学校で休止している。



状況を確認しつつ、再開を検討する。フッ化物洗口は一部の学校で再開した。保護者への情報提供は、学校保健だより等を活用している。

要望 口腔の健康は全身の健康につながる。国の方針でも、定期的に歯科診療を受けられる「国民皆歯科健診」の実現に向けて検討を進めている。医療費の抑制に加え、口腔の健康を通じて健康寿命を延ばすことができ、多くの方の幸せにつながる。寿命ののびりぎりまで自分の健康な歯で食へて飲んで、会話ができる。そして何より、歯があることで家族と笑って幸せな生活を送ることができ、今後、次世代の子供たちや保護者に向けて、口腔の健康が大切なという情報の周知を強く要望する。

コロナ対策、玉川上水駅周辺のまちづくり、 防災対策、放課後等デイサービス、自治会について



木戸岡秀彦 (公明党)

問 若者のワクチン接種率が低い。啓発を強化するべきではないか。

答 集団接種会場において、予約不要の接種を行う等、接種率向上に努めている。他市の取組等を参考に、今後も広報の強化に努める。

問 玉川上水駅前広場を活用し、魅力ある情報発信ができないか。

答 ベンチ等の休憩施設は、今後の状況を見極め、設置を検討する。



玉川上水駅前

問 イルミネーションの実施は、商店街の意向も確認し、検討したい。

答 玉川上水駅構内や連絡通路にストリートピアノの設置は可能か。

答 乗降客の安全やピアノの管理体制が確保されれば、多摩都市モノレールの駅構内への設置について、検討を行える可能性がある。

問 ペット同行避難訓練の実施は、獣医師等と協力し、検討する。

答 放課後等デイサービスに、18歳以上の方への支援が必要では、提供体制の整備に努め、また、重症心身障害のある方を受入可能な事業所の確保に向け、協議する。

問 協力店等で優待が受けられる立川市の「絆カード」。自治会加入促進のため、当市でも導入可能か。

答 他市の事例も参考に検討する。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、 市民のワクチン接種率向上の取組を



根岸聡彦 (自由民主党)



問 市内における年齢層別のワクチン接種率の状況について伺う。

答 3回目の接種率は、12〜19歳が約18%、20代が約37%、30代が約43%、40代が約56%、50代が約70%、60歳以上が約87%である。

問 ワクチン接種の効果や重要性に対する認識について伺う。

答 免疫ができることにより、感染や発症の確率を大きく減らすことにつながる。また、重症化を防ぐ効果も期待できる。

問 特に若い世代の接種率を上げることの効果について伺う。

答 若い世代が接種することで、生産や物流、保育や介護、医療などの社会活動、経済活動などに対する影響の防止効果が期待できる。

問 若い世代のワクチン接種率が低いことについて、市民に伝えたいことはあるか。

答 ワクチン接種は、感染症から自分を守ると同時に同居する家族や日常的に接する友人、周囲の高齢者や持病のある方などを守ることもつながる重要な取組である。

要望 ウイルスの今後の変異も視野に入れ、引き続き、ワクチン接種率の向上に向けた取組を。

ごみ行政については環境負荷を考え、市民と 企業と自治体が三位一体となるような施策を



床鍋義博 (やまとみどり)

問 現在、紙ごみについては、段ボール・雑紙・新聞・雑誌等に分けて出していると思うが、収集する際はどのようにしているのか。

答 パッカー車等で収集した後、混合積載の状態で見取業者のところに搬入し、現地で仕分けしている。

問 現地を確認したが、当市の紙ごみを仕分けしている間、後続車に待ちの列ができてしまう状況で、他に、どのような取組があるか。

答 カレンダーなど、様々な広報媒体を活用している。イベント等他部署とも協力し、周知に努める。

要望 ごみという身近な事柄こそが、コミュニティの形成や市民協働につながる。市民と企業と自治体が三位一体となるような取組を行ってほしい。



東大和市 ごみ分別アザ!

災害時に、何をしてももらえないのではなく、何ができるかを考えられる市民であってほしい。



大后 治雄 (興市会)

問 複合災害における避難について、単独災害の場合と異なる点は、復旧・復興対応の長期化等が懸念される。区域を越えての広域避難のほか、在宅避難や縁故避難等、様々な形の避難が起り得る。
要望 在宅避難が基本になると考える。データと対策を更新しつつ、市民への広報や周知の徹底を望む。
問 宅地や建物等の復旧の対応は、



答 市が応急危険度判定を行い、災害救助法の適用がある場合、都が半壊あるいは準半壊等の住宅への応急修理を行う。また、被災者生活再建支援法の適用がある場合、被害程度に応じて最高100万円までの支援金等の支給を受けられる。
問 課題と今後の対応を伺う。
答 複合災害は、公助のみでの対応は困難であり、自助、共助、公助の多層的な備えにより社会全体で被害を軽減させることが求められる。市民の方と認識を共有するため、今後も啓発や訓練に努める。
要望 市が、できる限りの手を尽くすべきであることは当然だが、公助はあくまでも最後のセーフティネット。自分や家族を守る第一人は自分なのだと思え続けたい。

妊婦健診受診票の助産所での取扱い、樹木の管理、デジタルレバイド(情報格差)解消の取組



東口 正美 (公明党)

問 妊婦健診受診票の助産所での取扱いに、都の通知で示された見解と、当市での今後の取組は。
答 助産所と自治体が個別に契約し、受診票を利用可能としている自治体がある。妊婦の方の利便性向上を目的としたこの取組は、各自治体の判断で実施可能であることが示された。当市でも関係機関との調整を踏まえて検討したい。



上中原公園の樹木

問 東大和市樹林地・用水保全事業計画に基づき実施された取組は。
答 令和2・3年度に、ナラ枯れ被害拡大防止のため、老木化した樹木を含めて伐採を行うとともに、樹木の萌芽更新及び未被害樹木への薬剤注入を実施した。令和4年度も同様の措置を行う予定である。
要望 自然がもたらす災害への対策として、伐採の措置を評価するが、今後は計画的な樹木管理を市民の理解を得ながら進めてほしい。
問 市民のデジタルレバイド(情報格差)に対する市の認識を伺う。
答 行政のデジタル化に伴い、スマホ等に不慣れな方へ配慮が必要。
要望 市民と直接触れ合っているのは自治体である。優しい気持ちで情報格差の解消に努めてほしい。

社会福祉協議会の建て替えと複合化



中野 志乃夫 (やまとみどり)

問 手狭となっている社会福祉協議会を建て替え、子ども家庭支援センターと併設すべきではないか。
答 東大和市公共施設再編計画においては、行政サービスの拠点や災害対策本部を設置する市役所庁舎敷地を「中央区域」として、周辺の行政機能の統合を検討しているとされている。その上で、社会福祉協議会の建物は、将来、他の公共施設との統合を含め、建て替えの検討が必要になると認識している。
問 具体的にどのような計画か。
答 令和17年度から令和23年度までの期間で検討、また、一定の工事の着手などを見込んでいる。
問 市の行政運営において、社会福祉協議会は大きな役割を担っている。様々な役割が増え、期待も多く、現状でも手狭になっている。早めに再編計画を進めてはどうか。
答 これまで社会福祉協議会の建物は、3期に分けて随時、増築してきた経緯がある。今後も状況に応じ、適切な対応を図りたい。現在は学校施設の老朽化への対応を最優先とし、時期を見極めた上で、行政機能の統合などの検討や工事の着手等を想定している。



東大和市社会福祉協議会

持病があり、ワクチン接種後の副反応に不安を感じている方へ、より丁寧な対応を



大川 元 (やまとみどり)

問 新型コロナウイルスワクチン接種に伴う副反応等の相談体制は。
答 東京都新型コロナウイルスワクチン副反応相談センターを、リーフレット等により案内している。
問 ワクチン接種は希望制なので、副反応については自己責任であるという対応を東京都がしたという話を聞いたが、市の認識は。
答 市では把握していない。市に



相談があった場合は、かかりつけ医の受診を案内するなど、丁寧な対応を心がけている。
問 かかりつけ医を持たない若い世代についての対応を伺う。
答 接種当日に予診を担当した医師へ相談するよう案内している。
要望 副反応を過度に恐れ、接種を見合わせている方の不安を取り除くためにも、医師会等と丁寧に協議を重ね、副反応への対応を適切に行うことが、接種を後押しすることにもつながるのではないかと、24時間の受付体制や外国語の案内など、市単独での対応が難しいことは理解したが、ワクチン接種後に不安な思いをする方がいることを十分理解した上で、引き続き丁寧に対応していくことを要望する。

民間活力を生かした水泳学習の推進、電子図書館の導入、アプリを活用した道路補修事業



佐竹 康彦 (公明党)

問 学校プール施設管理の今後の在り方と課題はどのようなものか。
答 水道料金や清掃委託料等の経常経費に加え、老朽化対策として、今後、改修工事や維持修繕等に係る費用の増大が課題である。
問 民間活力を生かした水泳学習に関し、どのような検討をしたか。
答 多摩地区26市中3市において、民間水泳施設での水泳学習の一部



導入や試行が行われている。当市では民間水泳施設を活用した場合と、既存の学校施設の修繕工事等とのコストの比較や、民間の指導スタッフによる効果等も研究した。今後は、プール自体の更新の是非や、修繕または委託した場合の費用等について総合的に考えていく。
問 電子図書館導入への認識は。
答 電子書籍は、環境が整えば24時間どこでも読める。来館が困難な方にも資料が提供可能となり、利用者の裾野が広がる。導入時の経費やランニングコスト等の課題を整理し、検討を進めていきたい。
問 東京都ではアプリを活用した効率的な道路の維持管理を進めているが、当市でも展開できないか。
答 経費や効果等の研究をしたい。

変化が激しい時代。持続可能、市の魅力を高めるための備え。そして、人材確保と育成を



和地 仁美 (正和会)

問 現下の物価の高騰、円安などの影響と対応は。
答 令和4年4月の本庁舎の電気料金は、前年同月比で約1.7倍、ガス料金も約1.9倍となった。他の公共施設も同様の傾向と考えている。国の臨時交付金は、主に市民と事業者支援に活用するため、公共施設の電気やガス料金の高騰分などには、財政調整基金を取り崩す以



学校給食の一例

外はないと現時点では考えている。
要望 まずは財政的備えが重要だ。先手先手で対応してほしい。
問 当市の学校給食の1食当たりの食料費は都内で下位だ。食料高騰に対する工夫も限界ではないか。
答 今、給食費の見直しは難しい。今後、食材価格の動向のほか、量や質、他市の状況等を確認し、望まれる給食内容の検討を進めたい。
要望 現在の給食は教材という側面が大きい。せめて平均の食材費で、学校教育を充実させてほしい。
問 社会変化に伴う人事課題は。
答 多様化、複雑化するニーズに対応できる専門知識や柔軟な発想、向上心を持った職員が必要である。また、他自治体との競争の中で、優秀な人材の確保も必要である。



物価高騰に伴う給食費の在り方、スポーツ振興、おきやみフリーストップサービスについて



荒幡伸一 (公明党)

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用は。
答 学校給食費等の負担軽減や、事業者に対する燃料費高騰の負担軽減など、国から示された活用例を参考としながら、1日でも早く、市民及び事業者の皆様のために活用できるよう、全庁的な調整を進め、本議会において補正予算による対応を図っていききたい。



問 コロナ禍で、スポーツを楽しめる環境が極めて少なくなっている。今後のスポーツ振興の展開は。
答 収束の見込みがつかない状況だが、全てのスポーツ事業を中止するのではなく、実施方法に創意工夫を凝らすなど、市民のためのスポーツ振興を図っていききたい。
問 ご遺族支援、おきやみコーナーの今後の展望について伺う。
答 各手続を理解する専任職員の配置や、庁舎でのスペースの確保、費用の問題など、解決すべき課題が多い。引き続き調査研究したい。
要望 パソコンやスマホから事前予約することにより、手続当日はほぼ1か所の窓口で手続を完了することができ、おきやみフリーストップサービスの早期実施を望む。

市が関わるイベントの開催について、災害対策用井戸について伺う



木下富雄 (無所属)

問 産業まつり、福祉祭、うまかんべえ祭など、市が関わるイベントの開催に向けた現状と課題は。
答 令和3年度においては、うまかんべえ祭は中止したが、産業まつり及び福祉祭は、これまでの実施形態を見直し、オンライン等により開催した。現在は、令和4年度の開催に向け、各イベントの実行委員会で検討中である。感染



症対策の徹底として、会場内の密集を回避するための人数制限や飲食の提供などを課題と捉えている。
問 災害発生時、飲料水とは別にトイレ等の生活用水の確保も非常に重要だと考えるが、市の認識は。
答 避難所における生活用水は、小中学校のプール等の水を、ろ過機を用いて利用することを考えている。自宅避難の場合は、まず自給として、浴槽に水を張っておく等の対応をお願いしているが、付近に災害対策用井戸があれば、活用していただくことも考えている。
要望 近年、井戸は防災用として見直されている。災害対策用井戸の適正な管理や所有者への支援に努めるとともに、運用マニュアル等の整備も早急に対応してほしい。

不登校支援 給食費の軽減、学校トイレに生理用品、18歳まで医療費無料化、狭山保育園の存続を



上林真佐恵 (日本共産党)

問 不登校でサポートルーム等に行っていない子どもは、また、日中の過ごし方についての認識は。
答 人数は100名程度。日中は各家庭で課題を進めていると考える。
要望 子どもだけの家庭学習は難しい。サポートルームの増設を。
問 国の交付金の給食への活用は。
答 食料費に活用し、給食費を据え置くことも含めて検討中である。



要望 第3子以降の無償化など、多子軽減についても検討を求めたい。
問 小中学校のトイレに生理用品を整備するための課題は。
答 子ども同士のトラブルや衛生面の確保が課題である。
要望 個室に置けばトラブルは防げると考える。学校を含む公共施設のトイレへの整備を求めたい。
問 子ども医療費無料化の進捗は。
答 令和5年度から3年間の、都による全額負担の考えが示された。
要望 所得制限・窓口負担も撤廃し、18歳まで完全無料化を求めたい。
問 狭山保育園の段階的廃園で園児や保護者、保育士への負担は。
答 現場と担当課等の連携が必要。
要望 市としての責任を果たすとともに狭山保育園の存続を求めたい。

ウクライナ戦争の影響による物価高騰対策と「平和のメッセージ」発信を求める



中間建一 (公明党)

問 ロシアによる侵略戦争の終わりが見えない中、燃料費や食料品等の物価高騰が懸念されるが、どのような対策を講じていくのか。
答 学校給食費などの負担軽減や、事業者への燃料費高騰の負担軽減等、1日でも早く、国の地方創生臨時交付金を市民の皆様のために活用できるよう、本議会において補正予算による対応を図っていく。



旧日立航空機株式会社変電所

問 ウクライナからの避難民の支援について、現状の考えは。
答 現時点で本市に避難民はいないが、今後、避難してくる方がいた場合は、きめ細やかな生活支援ができるよう、東京都や関係機関と連携を図っていく。
問 令和4年度の「平和市民のつどい」は、恒久平和の実現と核兵器廃絶に向けて、従来以上の強いメッセージを世界へ発信するものとなるよう期待するが、いかがか。
答 今回は、旧日立航空機株式会社変電所の保存改修工事完了後、初めての開催となる。平和を愛する多くの方々への思いがこもった変電所の前で、広く世界に向けて平和のメッセージが発信できるよう、精いっぱい努めていきたい。

中学校の運動部活動の地域移行について、東大和市の文化財保護について



森田博之 (自由民主党)

問 スポーツ庁の有識者会議がまとめた、令和7年度末までに休日の中学校の運動部活動を地域の団体に移す提言を受け、市の課題は。
答 地域のスポーツ団体による受け皿の整備や、多様な種目の指導者の確保、そして、人件費や運営に要する継続的な予算確保である。
要望 乗り越えなければならぬ課題は多いが、学校と地域のスポーツ関係者が連携して取り組むことが重要ではないか。



高木獅子舞 ※第9回東やまと市まちフォトコンテスト入賞作品「雄獅子の喧嘩」

問 ツ関係者との意見交換等、相互理解が進むような取組を要望する。
問 文化財の写真などをホームページに掲載できないか。
答 他の自治体の状況を参考にし、掲載内容の充実に努めたい。
問 無形文化財である、おはやしや獅子舞などは、コロナ禍の影響で活動自粛を余儀なくされている市も何らかの形で文化財の保存に関わることが重要ではないか。
答 将来にわたり受け継いでいくことの必要性や重要性に加え、その難しさを認識している。後継者の育成や道具の保存に対する補助金などにより、支援を行っている。
要望 文化財は人間の豊かさや郷土愛を育む。保存と活用、文化財を生かした行政運営を要望する。

物価急騰のもと、国保税値上げ中止の決断を、ひきこもり対策の強化、特養ホームの整備を



尾崎利一 (日本共産党)

問 物価急騰の対策として、国から2億4千万円のコロナ交付金が市に交付される。暮らしの支援や学校給食食材費の補てん、事業者支援、介護・障害福祉施設への給付金等を求めたが、市の対応は。
答 補正予算を計上したい。
問 国からの交付金2億4千万円を活用し、市民へ給付を行う一方で、国民健康保険税の値上げで



1億円を市に吸い上げることになる。値上げは中止すべきではないか。
答 制度を安定的、持続可能なものとするため、税率等を改定した。
問 ひきこもり対策は、専門的な支援が必要と考えるが、いかがか。
答 今後、専門的な支援が可能な職員配置や窓口の整備、各機関の連携ネットワークの構築等が必要。
問 清瀬市等の取組「ひきこもりU×女子会&ママ会」への認識は。
答 広域で取り組む当事者対象の会で、有効な支援策の一つである。
要望 相談窓口の充実など、補助金も活用し、支援の強化を求める。
要望 その他として、参議院宿舍跡地が介護施設整備優遇措置の対象となつて6年以上が経過した。特養ホーム等の早期整備を求める。

公園について。地域で自立した生活を送るための支援について



実川圭子 (無所属)

上仲原公園の今後目指す姿は、樹木の伐採は、ナラ枯れ対策として急遽実施したが、今後、公園全体の検討を行う中で、植樹についても考えていきたい。

伐採の経緯や事業計画、目指す姿などがきちんと伝わるように、現地に説明を掲示してほしい。遊具の新設や更新の予定は、令和4年度は、桜が丘中央公園を拡大できないか。



高木公園

園へ国産材を使用した遊具の設置、上仲原公園の滑り台やブランコ、鉄棒等の更新、高木公園へ複合遊具、鉄棒、ブランコ等を設置予定。冒険遊びができるプレーリーダーがある公園を設置できないか。

市民団体との協働の観点も含めて、他市の事例等を研究したい。地域福祉権利擁護事業の対象者を拡大できないか。東京都の補助事業として、福祉サービス総合支援事業という別のメニューで対象拡大は可能だが、人員体制の拡充が必要となる。地域共生社会を誰が担っていくのか。他の機関との連携は、当事者の方や各種団体、関係者との連携、協力を図っていくことが必要であると考えている。

公共施設等総合管理計画などと市財政への影響について伺う



森田真一 (日本共産党)

建築系公共施設の更新費用の試算は、平成29年度からの60年間で約940億円、年平均で約16億円だ。平成22年度から26年度の工事額と比べ、今後、年平均で約9億円が不足するという。令和2年度までの11年間との比較でも支障はないと考えるが、その場合の不足額は、算出してほしい。

までの工事額は約86億4千万円、年平均で約14億4千万円。試算に対し、不足額は約1億6千万円だ。物差し次第で市財政に対する認識も変わってしまうことを訴えたい。維持管理費の内訳は、建物維持管理費が約7億7千万円、事業運営費が約8億円、人件費が約15億7千万円、指定管理委託料が約2億2千万円である。人件費や事業運営費などを将来負担として認識している理由は、更新後の施設の費用について、人件費を含めた総経費を積算した。維持管理費に人件費や事業費を含めるのは、個人に置き換えれば、住宅ローンの返済額に生活費を含めるようなこと。国の指針と乖離がない取扱いを求める。



東大和市役所

東大和市役所

topics あれこれ

全国市議会議長会から表彰されました

令和4年5月25日に東京国際フォーラムで開催された、全国市議会議長会第98回定期総会において、規程に基づき、表彰が行われました。永年勤続の功績に対しまして、次の2名の議員が表彰されました。



議員 蜂須賀千雅 議員 尾崎利一

三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会(書面会議)が開催されました

三多摩上下水及び道路建設促進協議会は、三多摩地区の上下水道



飯田市議会行政視察

飯田市議会が行政視察で来訪されました

令和4年7月1日に、長野県飯田市議会社会文教委員会が、行政視察に当市を訪れました。視察内容は、「東大和元気ゆうゆうポイント事業の取組について」で、健康いきいき部長、地域包括ケア推進課長、社会福祉法人東大和市社会福祉協議会事務局次長及び同協議会職員が取組の概要等について説明しました。

陳情の要旨

※陳情件名の番号と各委員会における審査結果の番号は符合しています。(継)は、令和4年第1回定例会で、閉会中の継続審査となったものです。※(4)~(6)の陳情は、閉会中の継続審査となりました。

▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領
▼要旨 ▲ 市の条例・規則で「権利の得喪に関する文書」の規定を加えることを求める。

(2)東大和市議会会議規則に「陳情」が請願と同じ権利であることを明らかにすべく改正することを求める陳情
▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領
▼要旨 ▲ 東大和市議会会議規則に次のことを加える改正を求める。「陳情」が請願と同じ権利であることを明らかにすること

(3)緊急事態に関する国会審議を促進する意見書の提出を求める陳情
▼陳情者 ▲ (陳情者の氏名等は、希望より非公開)
▼要旨 ▲ 緊急時に国民の命と生活を守るため、聖域のない法整備を行うために国会が建設的な論議に取り組みことを求める意見書を提出していただくことを求めます。

(4)自治体憲法としての「東大和市憲法条例」の制定を求める陳情
▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領
▼要旨 ▲ 自治体憲法としての「東大和市憲法条例」の制定を求める。

(5)東大和市特別職員の服務の宣誓に関する条例の制定を求める陳情
▼陳情者 ▲ 西多摩郡瑞穂町大字武蔵在所 立憲共和党代表 角田 統領
▼要旨 ▲ 東大和市特別職員の服務の宣誓に関する条例の制定を求める。

(6)消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を政府に送付することを求める陳情
▼陳情者 ▲ 武蔵村山市中央在所 立憲共和党代表 角田 統領
▼要旨 ▲ 消費税インボイス制度の実施中止を政府に求める意見書を送付してほしい。

委員会での議論

総務

(継) 条例制定義務の課題を明らかにすることを求める陳情は、不採択となりました。

(主な意見・討論) 地方自治法第14条2項の主旨は、文理解釈が出发点になると思は、議会ではなく普通地方公共団体であるため、陳情者の「仮に該当する場合」という仮定が、そもそも成り立たないのではないか。また、解釈技術の選

答 東大和市議会委員会傍聴規則第2条で、「傍聴人の定員は、16人とする。ただし、委員長が必要と認めるときは、これを変更することができる。」と規定しています。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴にお越しの際は、マスクの着用・手指消毒・検温へのご協力をお願いいたします。

閉会中に行われた会議

- < 4 月 >
 - 12日 ○広報委員会
- < 5 月 >
 - 11日 ○総務委員会
 - 12日 ○議会運営委員会
 - 27日 ○議会運営委員会

議長・議員が出席した会合等

- < 3 月 >
 - 24日 ○監査委員例月出納検査
- < 4 月 >
 - 18日 ○東京都市議会議長会理事会
○東京都市議会議長会臨時総会
 - 26日 ○監査委員例月出納検査
 - 27日 ○関東市議会議長会定期総会
- < 5 月 >
 - 20日 ○東京都三多摩地区消防運営協議会
通常総会
 - 24日 ○監査委員例月出納検査
 - 27日 ○東京都市議会議長会定例総会
○東京都市町村議会議員公務災害補償等
組合議会第1回臨時会
○三多摩上下水及び道路建設促進協議会
理事会※
○三多摩上下水及び道路建設促進協議会
総会※

※…書面会議（会議場所に参加せず、メール等の通信手段を利用して、照会及び回答を行う）による開催。

9月議会の予定

※通常の会議時間は午前9時30分～正午、午後1時30分～5時です。

日	月	火	水	木	金	土
8 21	22	23	24	25	26	27
				正午／ 初日付託分 請願・陳情 受付締切		
28	29	30	31	9/1	2	3
午前9時30分/ 議会運営委員 会				開会・議案 等審議・請 願及び陳情 の付託など	一般質問	
4	5	6	7	8	9	10
	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	(休会)	
11	12	13	14	15	16	17
	常任委員会	常任委員会	常任委員会	決算特別委 員会	決算特別委員会 正午／ 最終日付託分 請願・陳情受付 午後1時/ 議会運営委員会	
18	19	20	21	22	23	24
(敬老の日)	(休会)	委員会審査 報告等・閉 会			(秋分の日)	

※日程は8月29日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。
 なお、日程を決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。
 問い合わせ先 議会事務局
 電話 042-563-2111 内線2002
 FAX 042-563-5926

市議会公式ツイッターでは、
 本会議での各議員による一般質問
 の日程情報を発信しています。
 ぜひ、参考にしてください。



6月議会での議案等の結果

件名	会派名・会派人数					会派無所属			結果	
	公	自	共	や	興	正	無①	無②		無③
	5	3	3	3	2	1	1	1		1
市長提出案件 13件										
東大和市土地開発公社の経営状況について										報
令和3年度東大和市一般会計繰越明許費繰越計算書について										報
令和3年度東大和市下水道事業会計予算繰越計算書について										報
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適
専決処分の承認について（東大和市税条例の一部を改正する条例）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	承
専決処分の承認について（東大和市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	×	○	○	○	○	○	○	承
専決処分の承認について（令和4年度東大和市一般会計補正予算（第1号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承
東大和市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
令和4年度東大和市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
令和4年度東大和市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
令和4年度東大和市下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
令和4年度東大和市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
委員会提出案件 1件										
緊急事態に関する国会審議の促進を求める意見書	○	○	×	○	○	○	×	○	○	可
議員提出案件 5件										
東大和市議会広報委員会設置規程の一部を改正する規程	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
東大和市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	否
東大和市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	×	×	×	×	否
北朝鮮による飛翔体発射に抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可
東大和市高齢者補聴器購入費助成条例	-	-	-	-	-	-	-	-	-	継
陳情 8件										
条例制定義務の課題を明らかにすることを求める陳情 ※…賛成（中間、東口、木戸岡、荒幡）、反対（佐竹）	※	○	×	○	×	×	×	○	○	採
議会に対する陳情書・請願書の受理通知の交付を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
市の条例・規則で「権利の得喪に関わる文書」の規定を加えることを求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不
東大和市議会会議規則に「陳情」が請願と同じ権利であることを明らかにすべく改正することを求める陳情	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不
緊急事態に関する国会審議を促進する意見書の提出を求める陳情	○	○	×	○	×	○	×	○	○	採
自治体憲法としての「東大和市憲法条例」の制定を求める陳情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	継
東大和市特別職員のサービスの宣誓に関する条例の制定を求める陳情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	継
「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情	-	-	-	-	-	-	-	-	-	継
件名	公	自	共	や	興	正	無①	無②	無③	結果
	5	3	3	3	2	1	1	1	1	

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、正和会については関田議長を除いた人数です。
 会派名略称：公…公明党【中間、東口、木戸岡、荒幡、佐竹】 自…自由民主党【根岸、蜂須賀、森田（博）】
 共…日本共産党【尾崎、森田（真）、上林】 や…やまとみどり【床鍋、中野、大川】
 興…興市会【大后、二宮】 正…正和会【和地】
 会派 無所属：無①…無所属（生活者ネットワーク）【実川】 無②…無所属（自由民主党）【中村】
 無③…無所属（自由民主党）【木下】 ※会派 無所属の（ ）内は所属政党名等です。
 賛 否：○…賛成 ×…反対
 結 果：報…報告 適…適任 承…承認 可…原案可決 否…否決 継…継続審査 採…採択 不…不採択